

広 報

おおの



7月号

平成27年(2015年) NO.841





京都府から大野市へUターンされた堀田さん一家

シリーズ地方創生

定住促進のためにさまざまな支援をしています

市では、地方創生・人口減少対策としてさまざまな事業を展開することとしています。その中で、今月は、「定住促進に係るさまざまな支援」を紹介いたします。なお、補助金額や補助率など詳しくは、問い合わせてください。

目次

- P2 シリーズ地方創生
- P3 キャリング ウォータープロジェクト / 大野ポスター展参加者募集
- P4 中心市街地活性化の取組状況
- P6 小中学校再編計画素案の説明会開催 / ゾーン30を設定
- P7 市総合防災訓練 ほか
- P8 広げよう交流の和 ほか
- P9 児童扶養手当など現況届のお知らせ ほか
- P10 第9回大野市景観賞募集中 ほか
- P11 東郷おつくね祭と一乗谷の旅 ほか
- P12 みずかわ感謝祭 ほか

今月の表紙

平家平で森林浴

真名川上流の平家平では、新緑のブナ林約1万本が見ごろを迎えています。平家平一帯は、市が自然保護を目的に購入したものです。

ご意見は「やまびこ」へ

市政へのご意見などは、「市民提案箱やまびこ」や「電子メールやまびこ」へお寄せください。
電子メールアドレス
yamabiko@city.fukui-ono.lg.jp

市ホームページ

<http://www.city.ono.fukui.jp/>

市ホームページ 携帯電話用サイト

<http://www.city.ono.fukui.jp/i/>



今月の国民の祝日

国旗を掲げましょう

20日 海の日

結の故郷越前おおの 定住住宅取得支援事業

定住のために住宅を購入した人に対して、住宅取得費用を補助します。中古住宅を取得してリフォームする場合は、取得費用に加えて、改修費用も補助します。
※住宅を取得してから1年以

- ・対象者
 - 次の要件をすべて満たす人
 - ・親、子、孫など3世代以上の世帯
 - ・世帯全員の前年の所得合計が1200万円以下
 - ・世帯全員の市税の滞納がない
 - ・住宅の所有者
 - ・市内業者に工事を依頼する

結の故郷越前おおの 多世代多世帯住宅取得・ リフォーム支援事業

多世代同居と定住促進を図るため、住宅の取得やリフォーム費用を補助します。
※事前の申請が必要です。

●対象者

- ・次の要件をすべて満たす人
 - ・親、子、孫など3世代以上の世帯
 - ・世帯全員の市税の滞納がない
 - ・住宅の所有者が空き家情報バンク利用時は要件なし

結の故郷越前おおの 新婚世帯同居住宅 リフォーム支援事業

新婚世帯が親などと同居するための住宅のリフォーム費用を補助します。
※事前の申請が必要です。

●対象者

- ・次の要件をすべて満たす人
 - ・市内の親など同居または同居予定の婚姻1年以内の新婚夫婦世帯（1年以内に婚姻予定である場合も含む）
 - ・世帯全員の前年の所得合計が1200万円以下

●対象者

- ・次の要件をすべて満たす人
 - ・平成25年4月1日以前に市内に住んでいた人
 - ・人や満40歳以下の市内在住の人
 - ・世帯全員の市税の滞納がない
 - ・住宅の所有者が空き家情報バンク利用時は要件なし

結の故郷越前おおの 移住定住奨励金

市内へ移住定住された世帯に20万円の奨励金を交付します。移住された日（転入された日）の属する月の翌月から起算して3カ月以内に所定の申請書類を提出してください。

●対象者

- ・市内へ定住の意思を持って移住定住（転入）された世帯（親や子、配偶者が大野に在住している場合は対象外）

※ほかにも条件があります。詳しくは、問い合わせてください。
結の故郷推進室
☎64・48024

水への恩返し Carrying Water Project

本格始動!!

5月24日、越前大野名水マラソンを皮切りに、水への感謝を行動で表し、大野の「水」を通して、大野を世界に発信する「キャリング ウォーター プロジェクト」(CWP)がいよいよ始動しました。

今後は、ホームページや各種イベントなどで、プロジェクトの趣旨を発信し全国から寄付を募ります。そして、世界の中で安全な水が供給されていない地域を支援します。

この取り組みが世界から注目を集めることで、大野が知られ、交流人口の増加や、消費の拡大につながり、地域が活性化することを目指します。

当日は、岡田市長がプロジェクトへの取り組みを宣言しました。また、大きなビジョンでPR映像を流したり、CWPのロゴマークを入れた完走証を発行したりし、プロジェクトの理念やイメージを周知しました。

☎ 結の故郷推進室 (☎64・4824)



大野ポスター展

参加者募集

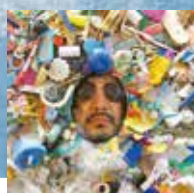
みんなでお店のポスターを作って
大野のまちを元気にしよう。

参加対象者 : 大野高校生 または 奥越明成高校生、
大野市在住の高校生・大学生 (先着30人)

パソコン技術: 不問

ワークショップ期間: 8月3日 [月] ~ 6日 [木]

ワークショップ講師:



日下 慶太 氏 電通関西支社 コピーライター

おもしろい商店街のポスターを作って町おこしにつなげる
「商店街ポスター展の仕掛人」。商店街から
中田ヤスタカプロデュース・三戸なつめのPVまで
様々なプロジェクトを手がける。数多くの賞を受賞し、
NHK『ニッポンのジレンマ』などTV出演も多々あり。

7月10日 [金] 参加者募集締め切り

第一線で活躍する電通のクリエイターなどが、
しっかり教えます。

ご質問、参加希望の方、興味がある方は

特設 Web サイト <http://return-to-ono.jp>

☎ 結の故郷推進室 (☎ 64・4824)

電子メール: yuinokuni@city.fukui-ono.lg.jp

中心市街地活性化の取組状況

市では、平成25年3月に「第2期大野市中心市街地活性化基本計画」の内閣総理大臣認定を受けて、まちなかのにぎわい創出に向けた取り組みを進めています。認定を受けた基本計画には3つの目標指標を設定し、その数値目標の達成に向けた取組状況を公表することになっていきます。

このたび、平成26年度の定期フォローアップに関する報告がまとまりましたので、その概要をお知らせします。なお、報告全文は市ホームページに掲載しています。

中心市街地は「まちの顔」です。活気に満ちた城下町の再生が市全体の発展につながりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

中心市街地活性化室
(☎64・4817)

主要4施設の入込み客数は大幅増

「中心市街地主要4施設および1日当たりの歩行者通行量(休日)」は、基準値を超えており、主要事業への取り組みを継続することで目標達成は可能であると見込んでい

ます。特に主要4施設の年間入込み客数は「天空の城 越前大野城」が注目を集めて入館者数が大幅に増加。さらに相乗効果が期待できる武家屋敷旧田村家が完成し、開館に合わせてまちなか散策ルートに組み入れることで、目標達成に大きく寄与すると見込んでいます。

目標指標のうち、「まちなか循環バス、乗合タクシー利用者数(年間)」は基準値を下回りましたが、本格運行前の平成23年度(基準値)と比較して1便当たりの乗客数は増加傾向となっています。まちなか循環バスのルート設定、便数などが目標設定時の環境と異なることから目標達成は容易ではありません。「高齢者ゆうゆう購買促進事業」の対象を市外へ拡大するほか、まちづくり会社(株)結のまち越前おおのが発行する「食べ歩き・見て歩きマップ事業」と連携した公共交通の利用促進を図るなどさらなる対策を講じて取り組みを促進していきます。

目 標	目標指標	基準値 (平成23年)	目標値 (平成29年)	最新値 (平成26年)
まちなか観光による 交流人口の増加	主要4施設の年間入込み客数	13万6093人	14万4000人	17万4471人
商店街を中心とした まちなか生活の充実	1日の歩行者通行量(休日) 春・秋の合計	4907人	6000人	6809人
豊かな暮らしを支える 公共交通の実現	まちなか循環バス、乗合タクシー利用者数(年間)	2万8685人	3万500人	2万6155人

【主要4施設：越前大野城、平成大野屋、民俗資料館、武家屋敷旧内山家】

越前おおの中心市街地活性化協議会からの意見

- ▶着実に事業が推進されているものと考えます。
- ▶民間の動きとして、(株)結のまち越前おおのによるまち講座「匠の勤め」の実施などさらなる展開が図られており、当協議会が中心となり取り組む「越前おおの美濃街道プロジェクト」による魅力ある動きを磨き上げながら支援していく。



(株)結のまち越前おおのが発行する「文化施設入館 & まちなか循環バス利用パスポート」と「食べ歩き見て歩きマップ」のセット購入でお得にまち歩きを楽しむことができます。

市内で創業する人を支援します

市では、市内における創業を促進するため、「大野市創業支援事業計画」を策定し、今年5月に国の認定を受けました。

本計画に基づき、創業する人、創業して間もない人を対象とした相談窓口を商工観光振興課に設置し、創業者向けの助成制度や融資制度などの情報を提供しています。また、地域の創業支援機関と連携し、創業者に必要なビジネスプランや資金計画などの作成をサポートします。

「事業を始めたいけど、何から始めればいいのか分からない」、「創業者を対象とする助成金を知りたい」、「ビジネスプランの作り方を教えてほしい」など、お気軽に相談してください。

☎ 商工観光振興課 (☎64・4816)



女性起業家・経営者の場合、表内の※の記載がある補助率が3分の2に、補助上限額が30万円(設備等整備事業は100万円)アップします

制度名	支援内容	対象要件など
大野市元気チャレンジ 企業支援事業	地域資源を活用した新しい商品開発などに係る経費を助成	【対象経費】 調査研究・商品開発に必要な原材料費、講師招へい費、職員研修費、委託料、市場調査費、機械設備等リース料、展示会場借料、製造等設備経費など 【補助率】 2分の1※ 【補助上限額】 100万円（設備等整備事業は300万円）
大野市中心市街地 店舗再生事業	中心市街地における空き地・空き店舗への新規出店者または既存店舗の後継者に対し店舗改装経費などを助成	【対象経費】 店舗の新築・改装、備品購入費などの経費 【対象エリア】 第2期大野市中心市街地活性化基本計画で設定されている中心市街地の区域 【補助率】 2分の1※ 【補助上限額】 100万円 ※そのほか、店舗賃借料の助成や後継者奨励金などがあります
大野市おもてなし 商業エリア創出事業	まちなかで県内外からの観光客をもてなす新たな取り組みを行う事業者に対し店舗改装経費などを助成	【対象経費】 店舗の新築・改装に係る経費（ただし外観改修費が総費用の4分の1以上であること） 【対象エリア】 本町通り、三番通り、七間通り、六間通り、五番通り、横町通り、春日通りなど 【補助率】 2分の1 【補助上限額】 250万円（条件により異なります）

女性起業家・経営者とは、市内で事業を行う人で、市内に住民登録を有する女性および市内に本社を置く法人の女性代表者のことです

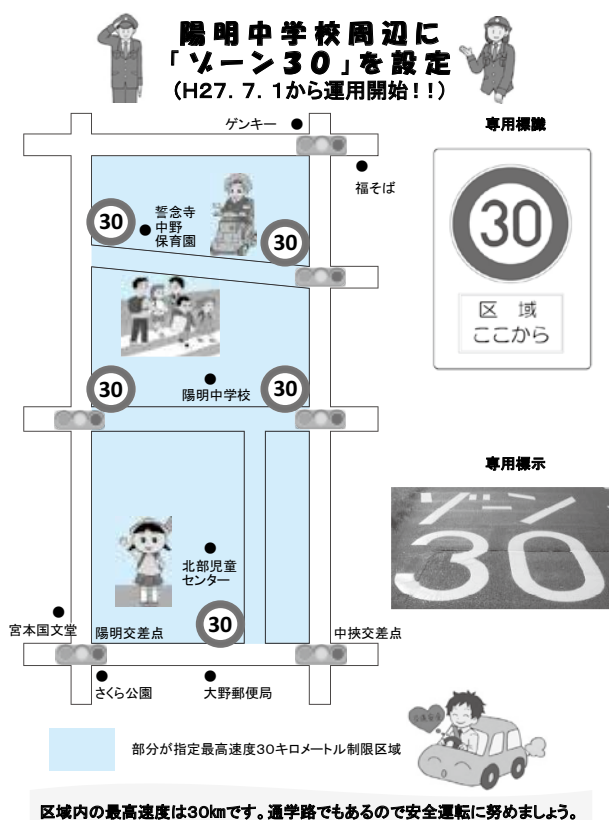
小中学校再編計画の素案 今後10カ所で説明会開催

場 所	日 時
大野公民館	7月21日(木)午後7時30分～
富田公民館	7月22日(金)午後7時30分～
乾側幼稚園	7月23日(土)午後7時30分～
小山公民館	7月24日(日)午後7時30分～
結とぴあ (有終会館)	7月25日(月)午前10時～ ※託児所を設置します
上庄公民館	7月27日(水)午後7時30分～
下庄公民館	7月28日(木)午後7時30分～
阪谷公民館	7月29日(金)午後7時30分～
五箇公民館	7月30日(土)午後7時30分～
和泉公民館	7月31日(日)午後7時30分～

教育委員会では、平成27年2月に、児童生徒のよりよい教育環境を目指して「大野市小中学校再編計画」の素案を策定しました。5月から7月にかけて各地区区長会、小中学校保護者会などへ説明を行っています。

今回、地区住民の皆さまを対象とした説明会を次の日程で開催します。将来を担う子どもの教育環境について、ご意見をお願いします。居住地区以外の会場での説明会にも参加できます。

問 教育総務課 (☎64・4827)



陽明中学校周辺に「ゾーン30」を設定

平成27年7月1日から陽明中学校周辺に「ゾーン30」を設定します。

「ゾーン30」とは、ゾーン(区域)を設定し、その中で速度規制を行い、歩行者や自転車の安全性の向上を目的としたものです。

ゾーンの中は、指定最高速度30^{km/h}に規制され、歩行者の通行が優先されます。

陽明中学校周辺「ゾーン30」主な対策内容

- ・ゾーン入口に最高速度30^{km/h}の専用標識および路面標示を設置しドライバーにゾーン入口を明示します
- ・ゾーン内に最高速度30^{km/h}の区域規制を設定するとともに、路側帯の設置や拡幅を行い中央線を消します

問 大野警察署 (☎65・0110)

市総合防災訓練 地震による土砂災害を想定



市では、災害対策基本法および地域防災計画に基づき、毎年実践的な総合防災訓練を実施しています。
大規模災害に備え、住民、自主防災組織および防災関係機関が協力して訓練を実施することにより、迅速で的確な応急対策を身に付け、防災意識の高揚を図ります。
訓練を見学し、市民全体で防災意識を高めましょう。

日時 8月9日(日)午前8時30分～11時(小雨決行)
場所 阪谷小学校

当日は緊急速報メールを 配信します

訓練の一環として、市内全域の携帯電話へ一斉に緊急速報メールを配信します。

※受信しない例

圏外または市外にいる

受信設定がオフになっているなど

問
(☎ 64・4800)

- ・自主防災組織
- ・市消防本部、消防団
- ・市赤十字奉仕団
- ・市社会福祉協議会
- ・防災航空事務所
- ・大野警察署
- ・奥越土木事務所
- ・災害協定団体など
- ・防災防犯課

主な参加機関

・住民避難訓練／避難所開設訓練
・災害対策本部設置訓練
・情報伝達訓練
・応急救助訓練
・避難誘導訓練
・各種パトロール訓練
・ライフライン復旧訓練
・炊き出し訓練
・ボランティアセンター開設訓練
・体験コーナー(防災資機材展示、地震体験など)

主な訓練内容

県大会に向け訓練中！

7月25日(日)に県消防学校で開催される第64回県消防操法大会に向け、ポンプ車操法の部に出場する市消防団第5分団(上庄地区管轄)が上庄小学校グラウンドで早朝訓練中です。また、今年は小型ポンプ操法の部に結の故郷女性分団も出場します。このことは県大会史上初めてのこととなります。厳しい訓練の成果を大会で発揮し、優勝を目指します。温かい声援をお願いします。

問 消防署 (☎66・0119)



防災行政無線で ミュージックチャイムを鳴らします

7月20日(日)海の日の夕方から、防災行政無線でミュージックチャイムを鳴らします。

これまでの月1回程度の訓練放送に加え、災害に備えるため、毎日の点検を兼ねてミュージックチャイムを鳴らすこととしました。

「スピーカーから音が聞こえない」などの不具合にお気づきの場合は、防災防犯課まで連絡をお願いします。

なお和泉地区については、従来どおりです。

ミュージックチャイム吹鳴 夕焼け小焼け

4月～9月 午後6時

10月～3月 午後5時

吹鳴箇所 市内114カ所(和泉地区を除く)

放送開始 7月20日(日)海の日

問 防災防犯課 (☎64・4800)

広げよう 交流の和

市では、歴史的なつながりや災害時の応援協定などを結んでいる市や町と交流を進め、交流人口の拡大を図っています。

交流事業に補助金も

市内の団体がこれらの市や町(福井市を除く)との友好交流を目的に訪問や受け入れ交流事業を行う場合、補助金の交付対象になることがあります。交流を行う前に相談してください。

☎ 秘書室 (☎64・4825)

姉妹都市(茨城県古河市)

古河藩は、後の徳川幕府大老となる土井利勝が入封し、古河土井家による統治が始まりました。大野藩は土井利勝の四男利房が入封し、明治維新を迎えるまで大野土井家の統治が続きました。

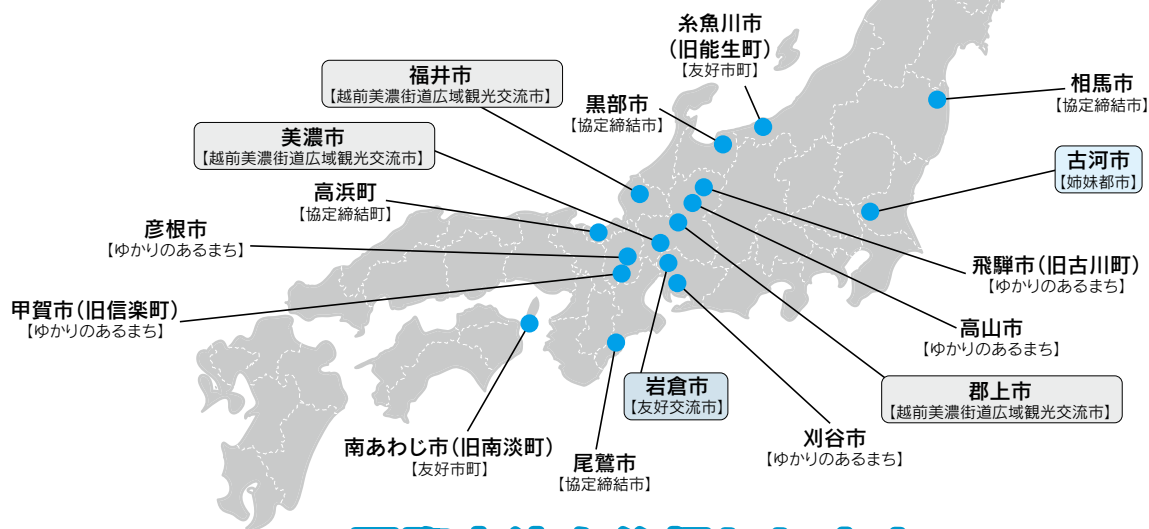
平成2年に「姉妹都市提携」と「災害時における相互応援協定」に調印。平成17年に古河市、大野市ともに市町村合併を行ったため、平成18年に再度、提携を結びました。今年は大野市から古河市へ訪問する市民バスを運行する予定です。

友好交流市(愛知県岩倉市)

岩倉市とは旧和泉村の縁で、平成19年に「友好交流に関する合意」と「災害時における相互応援協定確認書」を結びました。岩倉桜まつりや九頭竜紅葉まつりなどで、特産品の相互販売をしているほか、毎年大野市から岩倉市へ訪問する市民バスを運行し、交流を行っています。

越前美濃街道広域観光交流市(福井市、岐阜県郡上市、岐阜県美濃市)

越前美濃街道は、古くから人や物が行き交う要衝の道であったことから、この街道につながる郡上市・美濃市・福井市・大野市で「越前美濃街道広域観光交流推進協議会」を設立し、市民相互の交流や特産品の相互販売などに取り組んでいます。また、美濃和紙は昨年、ユネスコ無形文化遺産にも登録され、注目を集めています。



国際交流を後押しします

市では、市民または市内に事務所のある法人で構成される団体が、外国への訪問事業や外国人の受け入れ事業を行う場合に、経費の一部を補助しています。

補助対象となる事業は、国際交流を主たる目的とするもので、教育、文化、芸術、福祉、スポーツ、産業、経済などに関する交流です。

補助対象となる経費は、訪問事業の場合、市民1人当たり、小中学生4万円、高校生3万円、大人2万円を限度としています。

受け入れ事業の場合は、外国人が入国した空港や港などからの送迎、外国人の滞在経費、交流事業の開催経費で、市内の団体が負担する額の2分の1以内となっています。詳しくは、問い合わせてください。

☎ 秘書室 (☎64・4825)



ブラジル野球チームとの交流

児童扶養手当、母子・父子・寡婦医療現況届のお知らせ

ひとり親家庭の医療費助成および児童扶養手当の受給者は、毎年更新手続きが必要です。
次の日程で更新の受付窓口を設置します。

日時 7月30日(金)と31日(土)午前9時～午後7時

場所 結とぴあ（有終会館）

持ち物

●医療費助成関係

- ・更新申請書（後日郵送）
- ・受給者証（黄色）
- ・印鑑
- ・健康保険証のコピー（受給対象者全員のもの）
※受付会場でコピーはできません

●児童扶養手当関係

- ・児童扶養手当証書（オレンジ色）
- ・養育費に関する申告書（後日郵送）
- ・児童扶養手当現況届（後日郵送）
- ・その他必要書類（後日郵送）

☎ 福祉こども課（☎64・5142）



平成27年8月から食費・部屋代の負担軽減の基準が変わります

介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設やショートステイを利用する人の食費・部屋代は、本人による負担が原則ですが、低所得の人には、食費・部屋代の負担軽減がされています。

在宅で暮らす人や保険料を負担する人との公平性を高めるため、食費・部屋代は、一定以上の預貯金などの資産を持っている人にはご自身で負担してもらうよう基準の見直しを行います。

これまで、負担軽減の申請受付後、本人および同一世帯の人の前年の所得を基準に対象になるかを判断していましたが、平成27年8月からは、次の基準が追加されます。

- ①配偶者が市民税を課税されているかどうかを確認し、課税されていれば対象外となります（世帯が同じかどうかは問いません）
- ②資産（預貯金・有価証券・投資信託など）の金額を確認し、配偶者がいない人は1000万円、配偶者がいる人は合計2000万円を超える場合には、対象外となります

☎ 健康長寿課（☎65・7333）

介護サービスの利用負担割合が2割になります

介護サービスを利用する場合には、費用の一定割合を利用者が負担しています。これまでは所得に関わらず利用者負担は一律サービス費の1割でしたが、平成27年8月1日以降のサービス利用分から、一定以上の所得がある人にはサービス費の2割を負担してもらうことになります。

2割負担になるのは、65歳以上の人で、所得金額の合計が160万円以上の人です。

ただし、合計所得金額が160万円以上であっても実際の収入が280万円に満たないケースや65歳以上の人で2人以上いる世帯で収入が低いケースがあることを考慮し、世帯の65歳以上の人の「年金収入とその他の合計所得金額」の合計が単身で280万円未満、2人以上の世帯で346万円未満の場合は、1割負担になります。

7月下旬に負担割合が記された「負担割合証」を交付しますので確認してください。

交付後、介護サービスを利用する場合は、必ず介護保険被保険者証と一緒にサービス事業者や施設に提示してください。詳しくは、問い合わせてください。

☎ 健康長寿課（☎65・7333）

第9回大野市景観賞 募集中

大野市景観賞は、優れた景観づくりに貢献している建築物や屋外広告物をはじめ、景観づくりに貢献している団体などを表彰するものです。平成9年度から始まり、今回で9回目となります。今年は新たに屋外広告物部門も新設しました。ご応募をお待ちしています。

【募集内容】

◆建築部門

優れた景観を作り出している市内の建築物や工作物で、おおむね5年以内に建築、改修されたもののいずれかの条件を満たすもの

- ・デザイン、色彩などが周辺環境に調和しているもの
- ・歴史的な景観に調和するもの
- ・自然環境の保全に寄与しているもの
- ・地区のシンボルとして、優れた景観を形成しているもの

※具体的な例 個人住宅、集合住宅、店舗、塀、門、生け垣、庭園、照明灯など

◆屋外広告物部門

まち並みや自然景観などと

調和した優れたデザインの屋外広告物や、景観に配慮し広告物を改善した取り組み

※具体的な例 城下町の風情あふれるデザインの看板、コーポレートカラーを落着いた色に改善した看板、突出看板を撤去し景観に配慮した看板に変更したなど

◆活動部門

市内で景観の維持向上に努めている団体など

※具体的な例 ごみ拾いや清掃などの環境美化運動、景観づくりやまち並み保全などのまちづくり活動など

【応募方法】

応募用紙に必要事項を記入し、カラー写真を添えて、建設整備課に持参するか、郵送または電子メールで応募してください

応募用紙は、建設整備課で入手できるほか、市ホームページからも入手できます

【応募期間】

7月1日(金)～9月10日(金)

【審査・表彰】

応募されたものについては、

市景観協議会で審査し表彰を行います

【その他】

応募写真は返却しません。市が別途広報などに使用することがあります

図 建設整備課

(☎64・4812)

電子メール kensetu@city.

fukui-ono.jp

〒912-8606 (住所は書かなくても届きます)

結の故郷越前おおのポスター展 ～越前おおのブランドの発信～

奥越明成高校と福井県アンテナショップ「ふくい南青山291」とのコラボレーション企画として、ポスター展を開催します。

日程 7月28日(金)～8月2日(火)

場所 ふくい南青山291 (東京都港区南青山5-4-41)

図 結の故郷推進室 (☎64・4824)

越前おおの総ブランド化に向けて 結の故郷推進シンポジウム開かれる

5月30日、市役所で結の故郷推進シンポジウムが開催されました。

県立大学地域経済研究所の井上准教授による基調講演では、経済指標の観点から市を活性化させるための手法や考え方などを説明し、市民が結の故郷ブランドの創造者になることが必要であると訴えました。

パネルディスカッションでは、市民3人と市長がパネリスト、同研究所の南保教授がコーディネーターとなり、越前おおの総ブランド化に向けて、それぞれが取り組んできたことや、地域ブランドの構築など今後の展望について話し合われました。

図 結の故郷推進室 (☎64・4824)



JR越美北線で行く「東郷おつくね祭と一乗谷の旅」

越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会では、越美北線の利用促進のため、「東郷街道おつくね祭」と「一乗谷朝倉氏遺跡」を楽しむ旅を実施します。ぜひご参加ください。

月日 8月9日回

行程 午前10時13分越前大野駅出発、午前10時53分越前東郷駅着、越前東郷おつくね祭自由散策、昼食、正午おつくね無料配布、午後1時祭り会場からバスで一乗谷朝倉氏遺跡へ移動(以降はバス移動)、一乗谷朝倉氏遺跡散策(ガイド付き)、午後2時30分一乗谷朝倉氏遺跡出発、午後3時30分越前大野駅着

対象 市民

定員 30人(先着)

参加料 越前大野駅から越前東郷駅までの片道運賃※昼食は各自負担

申込方法 電話で住所、氏名、電話番号、年齢を連絡する

申込期間 7月1日(金)午前9時～22日(金)午後5時

問 越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会事務局
(市民生活課内 ☎66・1111内線1213)



「おいしいお米コンテスト」参加者募集



奥越農業振興協議会(大野市、勝山市、JAテラル越前、奥越農林総合事務所)では、奥越産米のよりいっそうの食味向上を目指し、「おいしいお米コンテスト」を開催します。奮ってご参加ください。

参加資格 (以下の3つの条件を備えるもの)

- ・奥越地区(大野市、勝山市)内の米生産者または生産団体(農業生産法人)
- ・県のエコファーマーに認定された生産者
- ・5月半ばの適期田植え(直播または5月10日以降の田植え)の実施生産者

参加部門 一般部門、特別栽培部門(JAS有機栽培を含む)

出品対象 奥越地区内で平成27年度に生産されたコシヒカリ

参加料 無料

応募方法 参加申込書を次の機関に提出(1個人、団体当たり1部門1点のみ)

農業林業振興課、勝山市農業政策課、JAテラル越前本店・各支店、奥越農林総合事務所

締切 7月31日(金)

その他 各部門ごとに、最優秀賞1点、優秀賞1点、優良賞2点。詳しくは、問い合わせてください

問 奥越農林総合事務所(☎65・1282)

真名川ダム・九頭竜ダム見学会(森と湖に親しむ旬間)

○真名川ダム

日時 7月25日(土)午前10時～午後4時

場所 真名川ダム管理支所

○九頭竜ダム

日時 7月26日(日)午前10時～午後4時

場所 九頭竜ダム管理支所

参加料 無料

その他 流木配布あり

問 九頭竜川ダム統合管理事務所(☎66・5300)



第3回 司書がアドバイス 1目でできる読書感想文

読書感想文の書き方などをアドバイスし、作品を仕上げます。

日程 1、2年生 7月29日(土)午後1時～6時
3年生 7月30日(日)午前10時～午後6時
4年生 7月31日(月)午前10時～午後6時
5年生 8月11日(土)午前10時～午後6時
6年生 8月12日(日)午前10時～午後6時

※感想文が書き上がり次第終了

内容 各学年用に司書がお薦めの本を1冊選び、読み聞かせをします。その後、読書感想文を書きます

助言者 竹本恭子さん

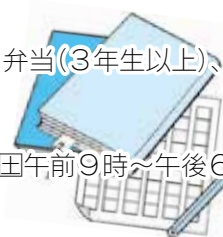
定員 各学年5人(先着)

持ち物 筆記用具、原稿用紙、弁当(3年生以上)、飲み物

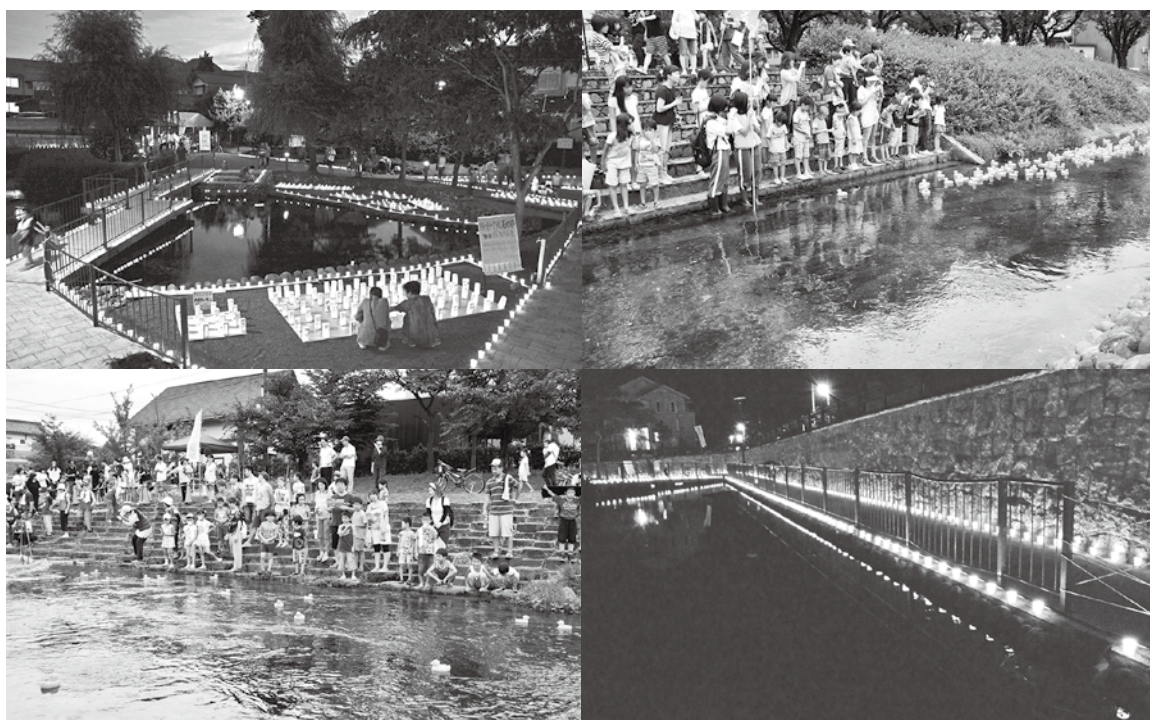
申込方法 電話で申し込む

募集期間 7月12日(土)～18日(金)午前9時～午後6時

問 図書館(☎65・5500)



みずかわ感謝祭2015



下庄地区の若者グループ「しもプロ」が「水(川)の恵みに感謝する」をテーマにイベントを開催します。会場準備やイベントの運営を手伝ってくれるボランティアも募集します。

水辺の灯りまつり

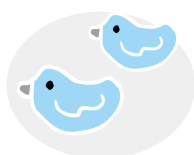
多数のキャンドルの明かりで水辺を照らすとともに、「木瓜川イルミネーション」と称してLEDライトで発光させた球体約300個を川に流します。

日時 8月1日(土)午後6時30分～9時

※雨天の場合は8月8日(土)に延期

木瓜川イルミネーションは午後7時30分～8時

場所 中野清水、木瓜川緑地
内容 保育園児が作った紙コップキャンドル、キャンドルタワー、飲食物の販売など



木瓜川ダックレース

ダック(アヒルのおもちゃ)を木瓜川に流して順位を競います。

日時 8月2日(日)午前10時30分～正午※雨天中止

・午前10時30分スタート

・午前11時ゴール

・午前11時30分表彰式

場所 三角公園から木瓜川緑地

対象 小学生以上

定員 ダック300個分(先着)※1家族4個まで申し込み可。エントリー用紙には代表者の名前を記入

参加料 1個100円

申込方法 下庄公民館にある申込書に必要事項を記入し、参加料を添えて申し込んで番号札を受け取る

締切 7月23日(金)

その他 中止、締切日以降のキャンセルは、参加料が掛かります。ダックは大会後に回収します。入賞者には、表彰式で番号札と引き換えに景品を渡します

問合せ しもプロ(下庄公民館内)

66・214(2)

サマージャンボは県内の市町で購入を

市町村振興宝くじサマージャンボとサマージャンボミニの収益金は、市や町の明るく住みよいまちづくりに使われます。県内の市町にある宝くじ売り場で購入をお願いします。

●サマージャンボ 1等・前後賞合わせて7億円(1等5億円、前後賞各1億円)

●サマージャンボミニ 1等 7000万円×110本

●発売期間 7月8日(金)～7月31日(金)

問合せ (公財)県市町振興協会 (☎0776・57・1633)



「越前おおの環境塾」を開催します!

越前おおの環境基本計画の重点プロジェクト「環境を想い行動する人づくり」を推進する取り組みとして、今年も「越前おおの環境塾」を開催します。

参加料は無料です。各小学校を通じて配布する申込書に必要事項を記入して申し込んでください。募集期間は全て7月1日頃から15日頃までです。(先着)

問 市民生活課 (☎66・1111内線1208)

●いらない物で工作&万華鏡を作ろう!教室

月日 7月31日(金)

場所 学びの里「めいりん」

定員 30人(小学生)※保護者の参加も可

●森で遊ぼう

月日 8月3日(月)

場所 南六呂師 ハックルベリーの森

定員 20人(小学3年生～6年生)※保護者の参加も可

●ガサガサ隊 ～川の生き物を探そう～

月日 8月4日(火)

場所 赤根川、本願清水イトヨの里

定員 30人(小学生)※保護者の参加も可

●太陽光エネルギーで動く!工作教室

月日 8月7日(金)

場所 学びの里「めいりん」

定員 20人(小学4年生～6年生)※保護者の参加も可

イトヨの里 27 企画展 ～本願清水・水中の世界展～

日程 7月18日(土)～8月30日(日) (7月21日、27日、8月3日、10日、17日、24日は休館)

時間 午前9時～午後5時

場所 本願清水イトヨの里

内容 本願清水の貴重なイトヨの生態を写真パネルで紹介します。「秦康之さん撮影・26点」

入場料 大人200円、中学生以下50円 (通常入館料)

問 本願清水イトヨの里 (☎65・5104)



夏休みは毎日実施!「化石発掘体験」

現地へ行って化石を発掘する「現地化石発掘体験」も実施!

和泉地区には、化石を含む地層が広がり、貝類や植物の化石が多く発見されるほか、アンモナイトなどの貴重な化石も発見されます。

市では、NPO法人九頭竜化石研究会に委託し、11月1日頃まで九頭竜国民休養地で「結の故郷 化石発掘体験」を実施しています。

期間 11月1日頃までの土、日、祝日 (7月21日(土)～8月31日(日)までの夏休み期間は毎日実施)

時間 午前9時～午後4時30分 (最終受付は午後4時)

場所 九頭竜国民休養地

参加料 中学生以下500円、大人1000円 (どちらも1回30分)

その他 小学3年生以下は保護者の同伴が必要 (同伴料金200円)

10人以上での体験は団体割引適用 (中学生以下400円、大人800円)

事前申込は不要

問 NPO法人九頭竜化石研究会 (☎78・2077)

電子メール info@9kaseki.com

ホームページ http://www.9kaseki.com/2014/03/blog-post_3192.html



夏休み期間中は実際に地層のある現地へ行って化石発掘を行う「現地化石発掘体験」も実施します。現地化石発掘体験については、参加料が1000円で1週間前までの予約が必要になります。詳しくは、NPO法人九頭竜化石研究会のホームページをご覧ください。直接問い合わせください。